

議 事 要 旨

【日 時】平成25年7月25日(木)14:30~16:00

【場 所】佐世保市中央保健福祉センター 5階 危機管理室

【出席者】北松中央病院評価委員6名

(北松中央病院)東山理事長、山崎事務部長、富本課長、前田看護部長、岡本副看護部長
(事務局等) 小寺保健福祉部次長兼保健福祉政策課長、松本医療政策課長、他

■議事1 平成24年度の財務諸表の承認について

◆事務局

(「資料(1)－③～⑨」に基づき、承認方針及び内容の説明)

財務諸表の承認にあたり、合規性の遵守および表示内容の適正性に関して、評価委員会からの意見を求めたい。
本市としては、事務局において各諸表の各内容について確認したところ、適正に処理されていると判断できるので、申請どおり承認することとしたい。

◆ 委員長による各委員の承認確認 [意見なし] ⇒ 【財務諸表の承認】

◆委員長

本委員会としては「意見なし」とする。

■議事2 平成24事業年度の業務実績に関する評価について

◆ 評価の実施要領(案)について (「資料(2)－①」に基づき事務局から説明)

〔 ※法人による自己評価及び評価委員会による評価を小項目ごとに5段階評価、小項目の評価等を考慮し大項目ごとに5段階評価と記述式の評価という方法で行う。 〕

◆ 平成24事業年度の業務実績の評価について (「資料(2)－①及び資料(2)－②」に基づき事務局から説明)

〔 ※小項目評価における法人の自己評価と事務局が叩き台として作成した評価委員会としての評価案を比較しながら、項目ごとに評価案を検証し、総合的な評価案について説明 〕

◆ 委員からの意見・質問とそれに対する事務局・病院の回答

〔 ※主に、小項目評価ごとに、病院の自己評価と事務局作成による評価委員会の評価案を中心に意見交換することとした。 〕

◆ 平成24事業年度の業務実績の評価結果について

全体評価については、「住民に提供するサービス及びその他の業務の質の向上に関する事項」、「業務運営の改善及び効率化に関する事項」は、C評価(中期目標・中期計画、年度計画の達成に向けて概ね計画どおり進んでいる)が妥当であると判断されました。「財務内容の改善に関する事項」は、B評価(中期目標・中期計画、年度計画の達成に向けて概ね計画を上回って進んでいる)が妥当であると判断されました。

大項目評価の、「住民に提供するサービス及びその他の業務の質の向上に関する事項」においては、小項目の10項目中8項目がC評価とされ、他の各1項目がB評価とD評価と判断されました。総合的に判断して、概ね計画どおりに進んでいることがうかがえ、C評価が妥当と判断されました

「業務運営の改善及び効率化に関する事項」においては、5項目中全項目がC評価であり、全体的に見ても概ね計画どおりに進んでいると言え、C評価が妥当と判断されました。

「財務内容の改善に関する事項」については、黒字化を維持し、安全性についても、財務的に健全な法人の数値を示していることからB評価が妥当と判断されました。

◆ 評価委員会による各委員の評価に対する意見確認 [修正意見あり] ⇒ 【評価の確定】

財務内容の改善に関する事項において、事務局作成の評価委員会案のC評価を、病院の自己評価であるB評価のままでよいとの意見により評価委員会案の評価をB評価へ修正した。

■ その他 今後についての確認

◆ 各委員による意見書の提出

評価の確定に伴い、後日意見のある委員は意見書をFAX又はメールにおいて提出依頼。意見書の提出を受けて修正案を作成し、最終的に委員長へ一任していただき評価の確定とする旨の確認

以 上